

教育民生常任委員会会議録

令和6年11月18日(月曜日)

鹿 角 市 議 会

出席委員等(6名)	委員長	黒澤 一夫	副委員長	倉岡 誠
	委員	田村 富男	委員	中山 一男
	委員	児玉 悦朗	委員	丸岡 孝文

欠席委員(0名)

事務局出席職員 書記 阿部 元樹

説明のため出席した者の職氏名

市民部長	佐藤 康司	健康福祉部長	阿部 正幸
健康福祉部保健医療専門官	村木 真智子	教育部長 兼 国民スポーツ大会事務局長	黒澤 香澄
大湯ストーンサークル館長	花海 義人	教育次長 兼 総務学事課長	渡部 裕之
市民課長	成田 真紀	生活環境課長	佐藤 智紀
税務課長	成田 匡	福祉総務課長	井上 真
すこやか子育て課長 兼 こども家庭センター長	工藤 千秋	あんしん長寿課長	奈良 洋一
総務学事課学事指導管理監	駒ヶ嶺 充	生涯学習課長	黒澤 香澄
スポーツ振興課長 兼 国民スポーツ大会次長	相馬 天	生活環境課政策監 兼 コミュニティ推進班長	阿部 美沙子
税務課政策監 兼 課税班長	舘花 新一	福祉総務課政策監 兼 総務企画班長	成田 文子
福祉総務課政策監 兼 地域福祉班長	佐藤 京子	すこやか子育て課政策監 兼 健康づくり班長	児玉 愛子
あんしん長寿課政策監 兼 介護予防班長	石川 紀子	市民課主幹 兼 戸籍年金班長	小舘 香志美
市民課主幹 兼 支所窓口班長	武藤 妙子	税務課主幹 兼 収納管理室長	内藤 良富
税務課主幹	大里 宏昭	すこやか子育て課こども家庭センター主幹	櫻田 佳奈
あんしん長寿課主幹 兼 高齢者支援班長	関 尚人	総務学事課主幹 兼 総務班長	大森 美佳子
総務学事課主幹 兼 学事指導班長	田村 めぐみ	総務学事課指導主事	阿部 博之
生涯学習課主幹 兼 社会教育班長	村木 芳	スポーツ振興課主幹	児玉 純哉
市民課副主幹 兼 国保医療班長	藤原 美恵子	生活環境課副主幹 兼 環境推進班長	金澤 里香子
福祉総務課副主幹 兼 保護班長	大里 透	すこやか子育て課副主幹 兼 こども家庭応援班長	田山 公江
すこやか子育て課こども家庭センター副主幹	齋藤 雅	あんしん長寿課副主幹	柴森 葉子
生涯学習課副主幹 兼 文化財振興班長	安保 俊光	大湯ストーンサークル館副主幹	鈴木 和明

午前１０時００分 開会

【開 会】

○黒澤委員長 委員の出席が定足数に達しておりますので、ただいまより教育民生常任委員会を開会します。

この秋、9年に1回の種苗交換会が当市で開催され、60万人以上の人々が鹿角を訪れたと報じられております。大変嬉しく思います。今後たくさんの方々が鹿角に立ち寄ってくださるようになっております。皆で歓迎したいと思っております。

さてここで、会議の進行に当たり委員及び職員の皆様をお願いをいたしますが、会議録を作成する関係上、発言の際は、委員長の許可を得た上で、お手元にありますマイクスイッチをオンにして、赤色のランプが点灯してから発言願います。また、発言終了後は、マイクスイッチをオフにしてくださいますようご協力をお願いいたします。

なお、委員長の許可のない発言については、会議記録上、不規則発言として記載されることとなりますので、徹底してくださるようお願いいたします。

【所管事項の報告について】

○黒澤委員長 それでは会議次第に従い、進めてまいります。

初めに所管事項の報告を受けます。順次報告を受けた後、所管ごとに区切って質疑を受けてまいります。

それでは順次報告願います。阿部健康福祉部長。

○阿部健康福祉部長 健康福祉部長の阿部です。

所管事項のご報告の前に、本日の欠席者をご報告させていただきます。教育委員会事務局文化の杜交流館成田館長と国民スポーツ大会事務局の田原政策監が所用のため欠席しておりますので、ご了承願います。

それでは、健康福祉部からですけれども委員会資料の２ページをお願いいたします。

健康福祉部からは、指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）等について、今年度の運用が終了しましたので、その状況についてご報告いたします。

運用期間は、7月1日より10月23日までで、38施設の協力をいただきましたが、今年度は、熱中症特別警戒アラートの発令実績はなく、熱中症警戒アラートの発令が1回のみでありました。

熱中症警戒アラートが発令されたのは8月16日（金）で、休館日であった2施設を除く36施設が開放され、大型スーパー等を含め多くの方の利用があったとの報告を受けております。

なお、報告事項のタイトルで「クーリングシェルター等」としておりますのは、郵便局については、日本郵便株式会社の意向により協定を締結せずにご協力いただけることとなり、シェルターとしての指定に当たって協定を締結するとされている気候変動適応法の定義に厳密には該当しないため、「等」としているものであります。

来年度は、4月第4水曜日からの運用を予定しておりますので、引き続き指定施設からの協力をいただきながら、熱中症による健康被害の防止に努めてまいります。

健康福祉部からは以上です。

○黒澤委員長 黒澤教育部長。

○黒澤教育部長 兼 国民スポーツ大会事務局長 続いて、教育委員会関係の所管事項の報告をいたします。

1のスクールバスの事故についてですが、11月14日、午後4時20分頃にスクールバスの事故が発生しました。場所は十和田毛馬内の国道103号で、末広方面に向かうために信号待ちをしていた十和田中学校のスクールバスに市民が運転する軽乗用車が追突したものです。

教育委員会では、バス会社及び学校から連絡を受け、ただちに職員が現場と十和田中学校に向かい、スクールバスに乗車していた生徒6名の無事を確認いたしました。

また、同日午後5時頃には、教育委員会からかづの厚生病院の救急外来に、追突事故により生徒にけががないか診てもらいたい旨を連絡、保護者が付き添われて全員が受診し、医師からはけががないとの診断を受けております。

生徒6人は、翌日15日には普段通り登校しており、学校からは、今後も生徒の様子に変化がないか見守りを続けていくとの報告を受けております。

教育委員会では、今回の事故を受けてバス会社に対し、改めてスクールバス運行の安全確認の徹底を要請しております。

次に2の鹿角市民俗芸能フェスティバルについてであります。12月8日(日)午後1時から文化の杜交流館コモッセ文化ホールを会場に開催いたします。

今年度は、「次代を拓く熱き鼓動」のテーマのもと、市内から3団体、青森県から2団体の出演をいただき、全5団体から太鼓や舞を披露いただきます。各団体の次世代を担う子供たちの活躍をご覧いただきたいと思いますので、委員の皆様におかれましても、ぜひご来場いただきますようお願いいたします。

次に3の各種スポーツ大会についてであります、(1)2024 全国ジュニアサマーノルディックスキー大会兼 2024 鹿角サマージャンプ・コンバインド大会につきましては、10月4日から6日まで花輪スキー場を会場に、205人の参加を得て開催されました。

大会期間中は心配された雨もなく、昼前後には秋晴れの空も広がり、予定通り競技を終えております。

(2)のディスタンスチャレンジ 2024 につきましては、今年度で4年目の開催となり、5月から10月まで計5回開催しております。

今年度から、小学生のほか就学未満の幼児も対象としたことから、親子で参加した方もあり、より多くの方にスポーツの楽しさを実感いただくことができたと思っております。今年度は、延べ230人の児童・幼児から参加いただきました。

以上で、所管事項の報告を終わります。

○黒澤委員長 所管事項の報告が終わりましたので、これより質疑を受けます。

初めに、健康福祉部の報告事項について質疑・ご意見等がございましたら発言願います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○黒澤委員長 ないようですので、次に教育委員会の報告事項について質疑・ご意見等がございましたら発言願います。丸岡委員。

○丸岡委員 おはようございます。

スクールバスの事故の関係なんですけれども、時間等を教えていただきたいんです。何時に事故が起きて、通報が何時で教育委員会でその通報を確認したのがいつでというように少し時系列的に説明していただけますか。

○黒澤委員長 渡部教育次長。

○渡部教育次長兼総務学事課長 初めに第一報が入ってきたのが、14時40分頃であります。その頃にスクールバスの担当のほうから市教育委員会のほうに連絡が入りました。その後3分後に十和田中学校の校長先生のほうから市教育委員会のほうに連絡がありまして、ただちに市教育委員会のほうで現場及び中学校のほうに向かっております。

○黒澤委員長 よろしいですか。丸岡委員。

○丸岡委員 事故が起きたのは何時なんでしたっけ。

○黒澤委員長 渡部教育次長。

○渡部教育次長兼総務学事課長 すみません。時間を間違えてお伝えしてしまいました。午後4時20分頃に事故が発生しております。午後4時20分頃でちょっと今読み間違えました。

それで午後 4 時 40 分頃にスクールバスの担当の秋北バスさんのほうから連絡がありまして、その 3 分後、午後 4 時 43 分頃に十和田中学校の校長先生から連絡がありました。

○黒澤委員長 丸岡委員。

○丸岡委員 そして現場に教育委員会のほうで向かったと。警察への通報は何時でしょうか。

○黒澤委員長 渡部教育次長。

○渡部教育次長兼総務学事課長 警察への通報につきましては、スクールバスのほうのバス会社のほうから行っておりましたので時間については我々のほうでは確認しておりませんが、現場に市教育委員会が到着したところ既に警察などが来ていたということでありましたので、ただちに報告がなされたものと捉えております。

○黒澤委員長 丸岡委員。

○丸岡委員 ありがとうございます。

最後に確認ですが、一連の動きは市の教育委員会のほうで学校等に事故があった場合、このような対応でこのような順番でというようなことについては守られていたという判断でよろしいですか。

○渡部教育次長兼総務学事課長 今回のオペレーション対応等については事前にバス会社等にも連絡をしておりまして、学校からも速やかに連絡をいただいておりますので、対応については間違いはなかったというふうに捉えています。

○黒澤委員長 ほかにございませんか。

ほかにないようですので、所管事項の報告についてはこれで終わります。

【案 件】(1)付託事件の審査

○黒澤委員長 次に案件に入り、付託事件の審査を行います。

当常任委員会の閉会中の審査事件となっております「教育行政及び民生施策の推進について」を議題といたします。委員の皆様から質疑・ご意見等がございましたら、発言願います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○黒澤委員長 ないようですので、付託事件の審査については今後においても継続審査すべきこととし、本日の閉会中審査事件の審査は終了いたします。

【案 件】(2)その他

○黒澤委員長 次に案件(2)その他に入ります。

初めに当局より説明願います。相馬課長。

○相馬スポーツ振興課長兼国民スポーツ大会次長 スポーツ振興課相馬です。

私から12月定例会提出予定議案について報告いたします。

指定管理者の指定についてであります。鹿角アメニティパーク、花輪スキー場、鹿角市総合運動公園、かづのパークゴルフ公園につきましては、現在の指定管理期間が今年度で終了となることから、来年度以降の指定管理者について公募を行ったところであります。公募の結果、1者から応募があり、候補者選定委員会の結果等を踏まえて、指定管理者の提案を12月定例会にするものであります。なお、指定管理の期間につきましては、令和7年4月から令和12年3月までの5年間とするものであります。

以上です。

○黒澤委員長 成田課長。

○成田市民課長 続いて、②12月定例会提出補正予算の概要について、市民課関係から順にご説明いたします。

(1)国民健康保険事業特別会計です。

歳入①6款1項1目、一般会計繰入金52万9,000円の追加は、前年度の法定分繰入金の確定と人件費の調整によるものです。

②6款2項1目、財政調整基金繰入金5,321万7,000円の減額は、③7款1項1目の前年度繰越金の確定に伴い基金へ繰り戻すものです。

次に、歳出①1款1項1目、一般管理費249万7,000円の追加は、職員人件費の調整です。

②2款4項1目、葬祭費75万円は、今後不足が見込まれるため1人当たり5万円の15件分を追加するものです。

③5款1項1目、積立金1億295万2,000円の追加は、前年度繰越金の確定に伴う財政調整基金への積立てです。

続いて、(2)後期高齢者医療特別会計です。

歳入①3款1項1目、事務費繰入金182万1,000円の減額は、②4款1項1目の前年度繰越金の確定及び人件費の調整によるものです。

市民課関係は以上です。

○黒澤委員長 佐藤課長。

○佐藤生活環境課長 引き続き、生活環境課関係であります。①2款2項2目生活安全対策費の地域公共交通維持確保対策事業100万円は、今年度から秋北バスが販売している路線バスフリー定期券たんぼこまちバスの購入を支援するため補助金を交付しておりますが、これまでの販売実績を踏まえ、補助金を増額するものであります。

②の4款2項1目清掃総務費、鹿角広域行政組合負担金の事業総務費負担金201万3,000円の減額は、秋田県人事委員会勧告等を踏まえた人件費の追加及び前年度繰越金の確定により、負担金を減額するものです。

③の4款2項2目塵芥処理費、鹿角広域行政組合負担金のごみ処理費負担金165万9,000円の減額は、ごみ処理場補修工事費の追加及び前年度繰越金の確定等により、負担金を減額するものです。

④の4款2項3目し尿処理費、鹿角広域行政組合負担金のし尿処理費負担金597万6,000円の減額がありますが、前年度繰越金や交付税算入額の確定により、負担金を減額するものです。

生活環境課関係は以上です。

○黒澤委員長 井上課長。

○井上福祉総務課長 6ページをお願いします。

続きまして、健康福祉部福祉総務課関係の補正予算をご説明いたします。

①の3款1項2目障害者福祉費の障害者福祉事務費147万4,000円の増額ですが、令和7年度から予定している障害福祉サービスの制度改正に伴い、システム改修を行うものです。

2点目の障害者自立支援給付事業の3,107万9,000円ですが、利用者の増加等により、扶助費に今後不足が生じる見込みであることから追加をお願いするものです。

②の3款1項4目老人福祉費の大湯温泉保養センター管理費の57万円ですが、給湯設備関係の中央監視盤パネルに不具合が生じていることから修繕料を追加するものです。

③4款1項1目保健衛生総務費の医師確保対策事業653万6,000円ですが、医師修学資金貸付金の来年度の入学予定者として2人から申請があり、この方々の入学が確定した場合の入学金等の増額であります。

福祉総務課関係は以上です。

○黒澤委員長 工藤課長。

○工藤すこやか子育て課長兼こども家庭センター長 次にすこやか子育て課関係の補正予算についてご説明いたします。

①の3款2項2目、児童措置費、認可保育園費の認可保育園保育委託料2,766万1,000円については、私立保育園に対する保育委託料の実績見込みにより増額するものです。

次の地域型保育施設費の家庭的保育事業等保育委託料260万円については、家庭的保育施設に対する保育委託料の実績見込みにより増額するものです。

②4款1項2目、予防費、予防接種事業の予防接種費用助成金66万6,000円については、県外の医療機関での予防接種費用等の助成を行うものですが、HPVワクチンの積極的勧奨の差し控えによ

り定期接種を受けられなかった特定の世代を対象とした、接種費用の助成が令和7年3月末で終了することから接種者が増えているなどの実績見込みにより、増額するものです。

説明は以上です。

○黒澤委員長 奈良課長。

○奈良あんしん長寿課長 続いて、あんしん長寿課から、介護保険事業特別会計について説明いたします。

初めに、歳入になります。

①3款2項7目、介護保険事業費補助金127万8,000円は、介護保険管理システムの改修に係る国庫補助金を追加するものです。

②4款1項1目、介護給付費交付金と、③4款1項2目、地域支援事業支援交付金は、社会保険診療報酬支払基金からの収入となりますけれども、令和5年度実績の精算に伴い、それぞれ減額するものです。

次のページになります。

④7款1項1目、介護給付費繰入金から、7款2項1目、介護給付費準備基金繰入金については、令和5年度実績確定による精算に伴い、それぞれ一般会計及び準備基金からの繰入金を減額するものです。

⑧8款1項1目繰越金、3億5,990万4,000円は、前年度繰越金の確定に伴う予算措置となります。

続いて、歳出になります。

①1款1項1目、一般管理費では、人件費の調整に伴い221万4,000円を増額するほか、令和6年度制度改正等に対応するため、システム改修の委託料255万8,000円を追加するものです。

②4款1項1目、介護給付費準備基金積立金6,431万8,000円は、同基金へ積み立てを行うものです。

次のページをお願いします。

③5款1項3目、償還金1億2,404万9,000円は、令和5年度の介護給付費と地域支援事業の実績確定に伴う国・県への返還金となります。

あんしん長寿課関係は、以上となります。

○黒澤委員長 渡部次長。

○渡部教育次長兼総務学事課長 続きまして、教育委員会関係について説明いたします。

10款3項2目、教育振興費の中学校教材整備事業812万6,000円は、令和7年度から使用する中学校の教科書採択に伴い、教師用教科書及び教師用指導書を購入するため、それぞれ消耗品費及び備品購入費を増額するものとなっております。

以上で12月補正予算案の説明を終わります。

○黒澤委員長 説明が終わりました。今後定例会中の審査もございますので、説明のみとさせていただきたいと思いますが、どうしても今回確認したい点がございましたら、発言願います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○黒澤委員長 ないようですので、(2)その他についてはこれで終わります。

次に、その他であります。委員及び当局から何かございましたら発言願います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○黒澤委員長 ないようですので、その他についてはこれで終わります。

【閉 会】

○黒澤委員長 以上をもちまして、本日予定いたしました協議事項はすべて終了いたしました。

当局におかれましては、ただ今出されました要望・意見等について十分検討され、それぞれ措置願いたいと思います。

それでは、ただ今の時刻をもって教育民生常任委員会を閉会いたします。

お疲れ様でした。

午前１０時２６分 閉会